

達成度：R5.3.31 の自己評価

- 5 目標を完全に達成した。
- 4 目標を概ね達成した。
- 3 目標を一部達成した。
- 2 目標をほとんど達成できなかった。
- 1 目標をまったく達成できなかった。

議会事務局の目標（令和 4 年度）自己評価書

議会事務局長 倉波 孝雄

個別事業とその目標	達成度	目標達成の効果又は達成できなかった理由等
<p>1 円滑な議会運営について</p> <p>（１）議員及び関係課との調整を図り、議会や議員活動を支援するとともに、議長との全体調整を十分行いながら、本会議、委員会等が円滑に運営できるよう、事務局職員の事務執行能力の向上に努め、的確なサポートができるように努めます。</p> <p>（２）本庁舎の議場に復帰した場合に、平成 30 年度に導入した採決システムや録画システム、マイク設定など議場設備の扱い方・操作方法等について修得し、議会運営に支障をきたさないよう努めます。</p> <p>（３）昨年度導入した会議録アプリを活用し、職員が委員会会議録を閲覧・参照するとともに、さらに、本会議における 3 月定例会の総括質疑を掲載し、議会対応力の向上及び議会全体の質の向上につながるよう務めます。</p> <p>2 町民に開かれた議会づくりについて</p> <p>（１）議会だよりしすいの編集について、編集特別委員会を開催するとともに、議会広報研究会への参加等により、編集知識の向上を図り、議会だより編集特別委員会と協同して、読みやすく親しみやすい紙面づくりに努めます。</p> <p>また、ホームページへの情報発信についても、正確かつ迅速に対応します。</p>	<p>4</p> <p>5</p> <p>3</p> <p>4</p>	<p>関係各課と常に調整を行った。また、正副議長と全体調整を行い、円滑な議会運営ができた。</p> <p>事務及び作業を分担し、9 月議会から復帰できた。各システムやマイク、机の調整など議会運営に支障をきたすことなく完了した。</p> <p>会議録アプリを活用するにあたり、会議音声を文章に起こす作業が必要となるが、迅速な掲載ができなかった。議会全体の質の向上につながったかどうかは、目標として難しかった。</p> <p>議会だよりの編集特別委員会を 8 回開催した。広報研究会への参加は見送ったが、4 年目を迎える委員も多く、読みやすく親しみやすい紙面作りに務めた。また、ホームページの情報発信についても迅速に行うことができた。</p>